

# 第193回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

## ＜LOBO調査結果＞

### — 平成27年12月期 —

#### 〔調査方法〕

会員企業185社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【仕入単価】【従業員】【資金繰り】【資金借入難易度】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3カ月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

#### 〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【仕入単価】…「下落」-「上昇」
【従業員】…「不足」-「過剰」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

#### 〔調査対象業種〕

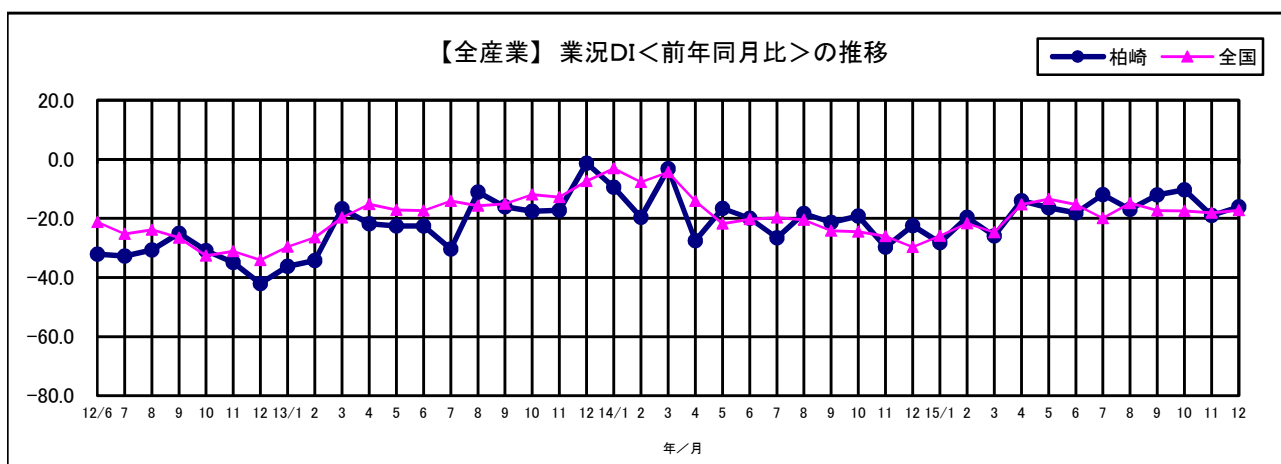
建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

#### 〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	41	50	25	32	37	185
回答数	32	37	16	19	29	133
回答率(%)	78.0%	74.0%	64.0%	59.4%	78.4%	71.9%

◆概況(全産業合計)

項目		15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	先行き見通し 1月~3月
業況	柏崎	▲11.9	▲16.9	▲12.1	▲10.3	▲19.0	▲16.0	▲33.4
	全国	▲20.0	▲14.9	▲17.3	▲17.5	▲18.1	▲17.2	▲18.2
売上	柏崎	▲11.4	▲14.9	▲8.6	▲11.2	▲15.4	▲18.6	▲36.1
	全国	▲11.0	▲7.8	▲12.1	▲6.1	▲11.1	▲12.1	▲17.2
採算	柏崎	▲16.7	▲20.6	▲16.2	▲16.9	▲17.6	▲20.4	▲34.2
	全国	▲17.4	▲16.0	▲17.3	▲14.8	▲16.3	▲16.8	▲17.8
資金繰り	柏崎	▲2.4	▲11.1	▲9.3	▲6.8	▲11.9	▲13.4	▲16.3
	全国	▲12.1	▲11.4	▲12.8	▲11.3	▲10.4	▲10.4	▲13.7
仕入単価	柏崎	▲33.3	▲26.5	▲29.5	▲25.1	▲21.2	▲27.2	▲25.0
	全国	▲46.7	▲41.0	▲39.5	▲36.4	▲32.4	▲31.5	▲24.2
従業員	柏崎	15.1	18.8	22.8	18.2	15.6	15.7	17.3
	全国							16.1
資金借入難易感	柏崎	8.1	5.1	8.0	3.1	4.0	2.5	▲1.2



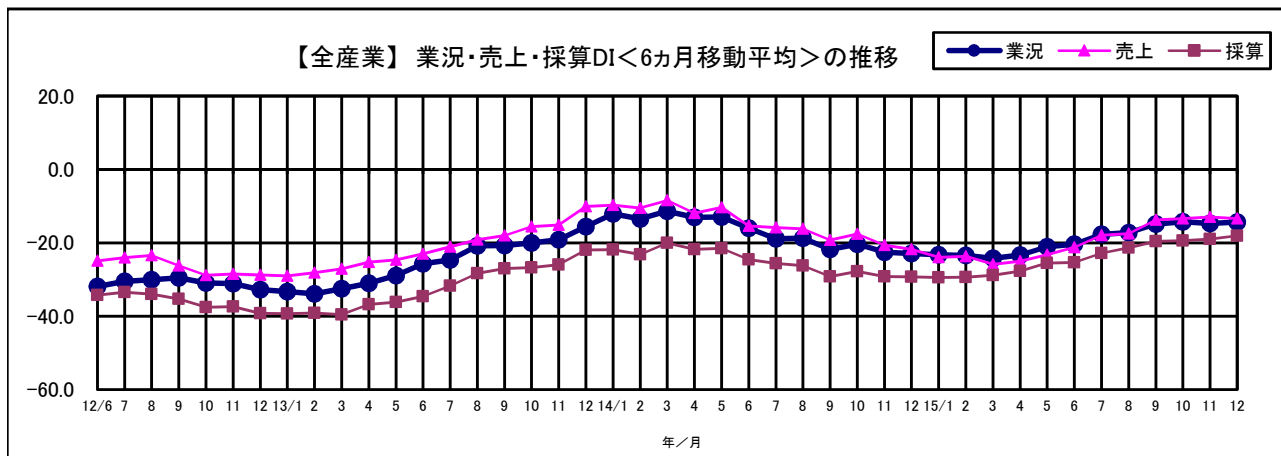
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比=12月期)は▲16.0となり、前月から3.0ポイント改善した。資金繰りDIはほぼ横ばい、売上・採算・仕入単価DIはマイナス幅が拡大した。

12月期と比較した向こう3か月の先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰りDIはマイナス幅が拡大、仕入単価DIはマイナス幅が若干縮小している。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

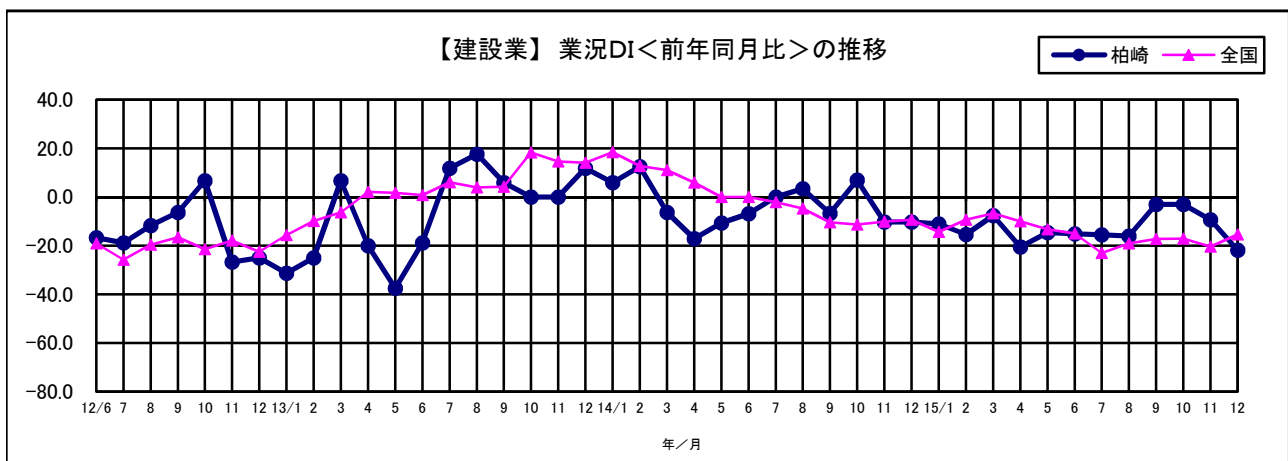
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

【建設業】

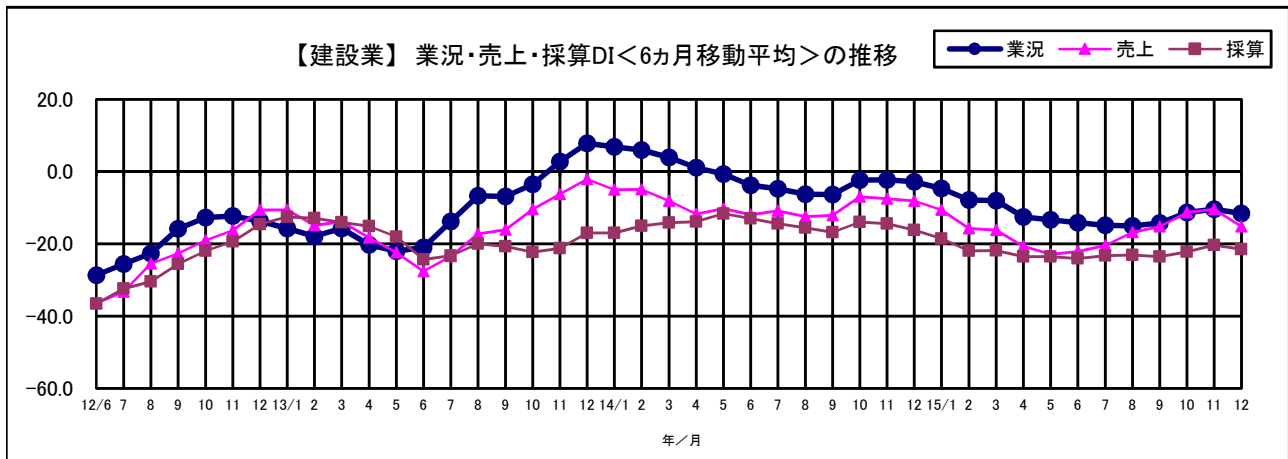
項目		15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	先行き見通し 1月～3月
業況	柏崎	▲ 15.6	▲ 16.1	▲ 3.1	▲ 3.1	▲ 9.4	▲ 21.9	▲ 43.8
	全国	▲ 23.1	▲ 19.1	▲ 17.3	▲ 17.1	▲ 20.4	▲ 15.4	▲ 13.8
売上	柏崎	▲ 15.6	▲ 12.9	▲ 9.4	0.0	▲ 15.6	▲ 37.5	▲ 56.3
	全国	▲ 22.2	▲ 22.7	▲ 16.4	▲ 10.9	▲ 16.5	▲ 11.8	▲ 16.4
採算	柏崎	▲ 25.0	▲ 25.8	▲ 21.9	▲ 12.5	▲ 9.4	▲ 34.4	▲ 53.1
	全国	▲ 21.4	▲ 19.8	▲ 14.7	▲ 15.7	▲ 17.8	▲ 15.3	▲ 16.9
資金繰り	柏崎	▲ 18.8	▲ 16.1	▲ 6.3	▲ 3.1	▲ 6.3	▲ 12.5	▲ 21.9
	全国	▲ 10.7	▲ 8.3	▲ 9.1	▲ 6.6	▲ 6.1	▲ 6.8	▲ 10.7
仕入単価	柏崎	▲ 37.5	▲ 38.7	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 25.0	▲ 31.3
	全国	▲ 50.4	▲ 44.5	▲ 42.0	▲ 38.2	▲ 34.5	▲ 33.6	▲ 23.1
従業員	柏崎	15.6	19.4	21.9	28.1	25.0	12.5	15.6
	全国							22.0
資金借入難易感	柏崎	3.1	9.7	9.4	6.3	6.3	0.0	▲ 6.3



業況DIは▲21.9となり、前月から12.5ポイント悪化した。売上・採算・資金繰りDIもマイナス幅が拡大したが、仕入単価DIはマイナス幅が縮小した。

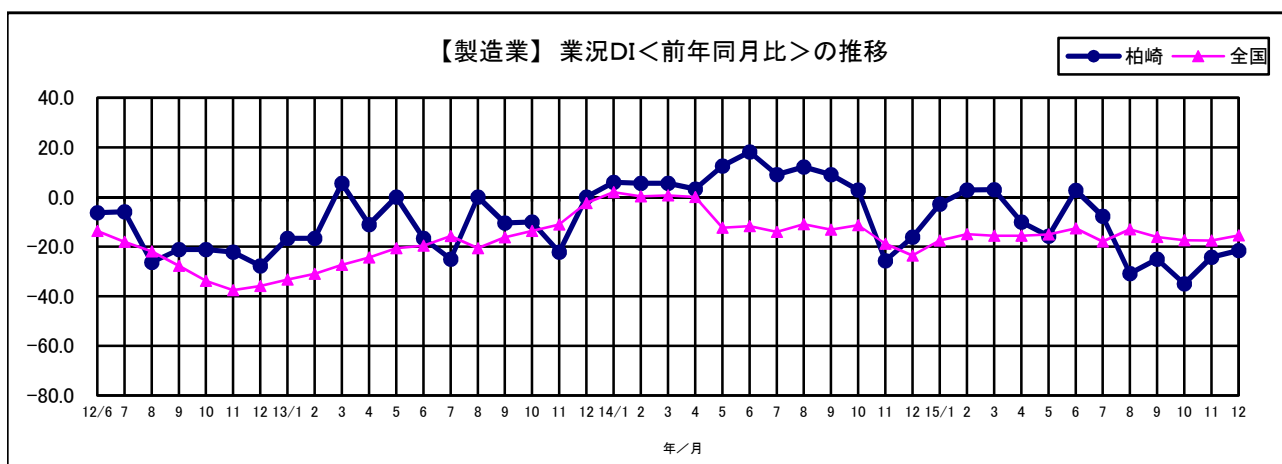
先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰り・仕入単価DIともマイナス幅が大きく拡大している。「悪化」と回答した企業が半数近くあり、厳しい予測となっている。

【移動平均分析(建設業)】



## 【製造業】

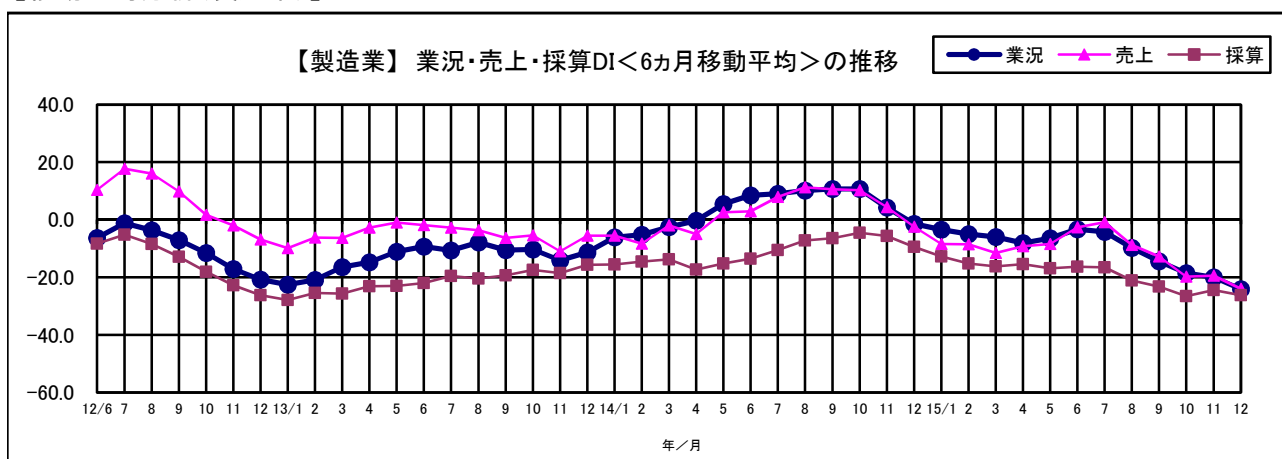
項目		15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	先行き見通し 1月～3月
業況	柏崎	▲ 7.7	▲ 30.8	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 24.3	▲ 21.6	▲ 24.3
	全国	▲ 17.9	▲ 13.0	▲ 16.1	▲ 17.4	▲ 17.6	▲ 15.5	▲ 16.3
売上	柏崎	5.1	▲ 38.5	▲ 30.0	▲ 42.5	▲ 16.2	▲ 21.6	▲ 27.0
	全国	▲ 8.2	▲ 10.6	▲ 12.6	▲ 5.7	▲ 12.3	▲ 10.6	▲ 13.6
採算	柏崎	▲ 15.4	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 18.9	▲ 29.7	▲ 27.0
	全国	▲ 19.5	▲ 15.2	▲ 18.4	▲ 15.7	▲ 17.0	▲ 16.0	▲ 16.3
資金繰り	柏崎	2.6	▲ 12.8	▲ 12.5	▲ 15.0	▲ 10.8	▲ 21.6	▲ 18.9
	全国	▲ 11.5	▲ 12.2	▲ 15.1	▲ 8.8	▲ 11.7	▲ 9.0	▲ 13.1
仕入単価	柏崎	▲ 35.9	▲ 23.1	▲ 27.5	▲ 15.0	▲ 10.8	▲ 10.8	▲ 10.8
	全国	▲ 44.7	▲ 36.1	▲ 33.6	▲ 29.0	▲ 26.1	▲ 23.4	▲ 15.0
従業員	柏崎	2.6	12.8	15.0	7.5	2.7	10.8	13.5
	全国							7.1
資金借入難易感	柏崎	15.4	10.3	10.0	10.0	16.2	8.1	8.1



業況DIは▲21.6となり、2.7ポイント改善した。売上・採算・資金繰りDIはマイナス幅が拡大、仕入単価DIは横ばいであった。

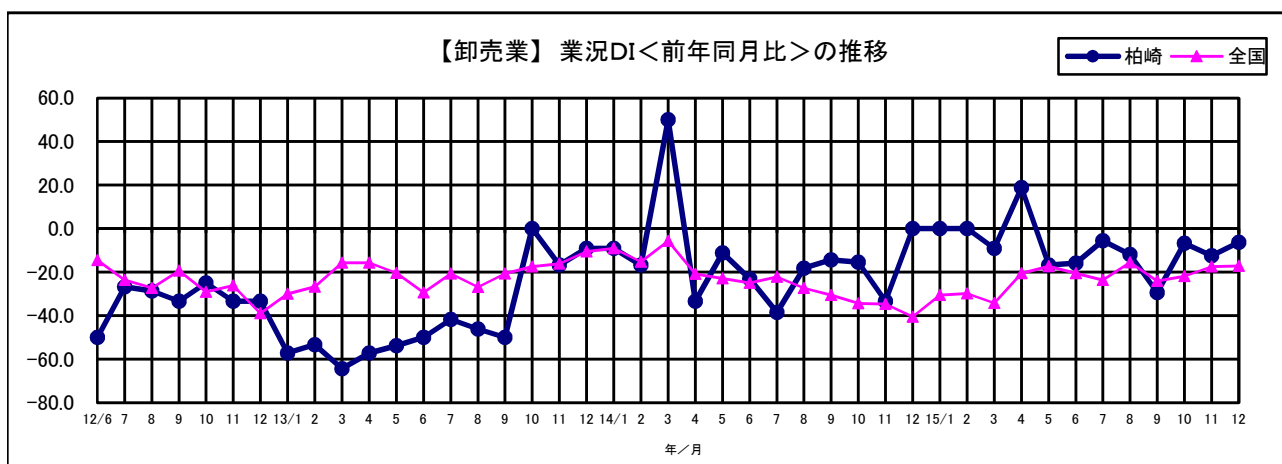
先行き見通しについては、業況・売上DIはマイナス幅が若干拡大、採算・資金繰りDIはマイナス幅が若干縮小、仕入単価DIは横ばいとなっている。

## 【移動平均分析(製造業)】



## 【卸売業】

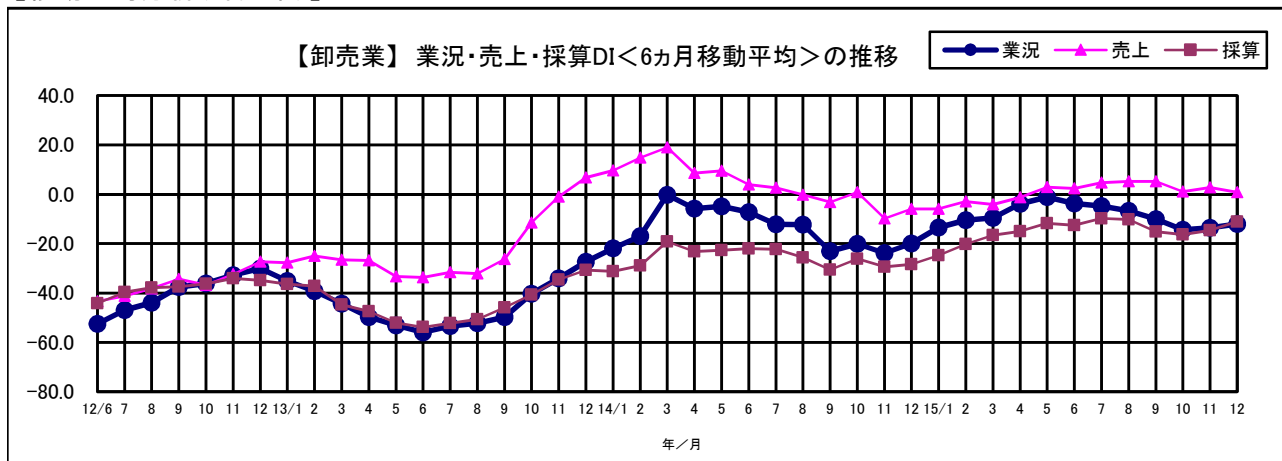
項目		15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	先行き見通し 1月～3月
業況	柏崎	▲ 5.6	▲ 11.8	▲ 29.4	▲ 6.7	▲ 12.5	▲ 6.3	▲ 37.5
	全国	▲ 23.7	▲ 15.5	▲ 24.0	▲ 21.8	▲ 17.4	▲ 17.2	▲ 23.7
売上	柏崎	5.6	11.8	0.0	0.0	▲ 6.3	▲ 6.3	▲ 37.5
	全国	▲ 4.1	0.0	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 4.7	▲ 7.2	▲ 23.0
採算	柏崎	0.0	▲ 11.8	▲ 29.4	▲ 13.3	▲ 12.5	0.0	▲ 43.8
	全国	▲ 13.1	▲ 17.2	▲ 10.7	▲ 13.9	▲ 8.1	▲ 11.2	▲ 16.4
資金繰り	柏崎	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	12.5	12.5
	全国	▲ 7.7	▲ 6.3	▲ 9.3	▲ 9.7	▲ 7.4	▲ 3.9	▲ 7.9
仕入単価	柏崎	▲ 27.8	▲ 29.4	▲ 11.8	▲ 13.3	▲ 12.5	▲ 31.3	▲ 18.8
	全国	▲ 49.7	▲ 51.4	▲ 47.3	▲ 35.4	▲ 28.9	▲ 30.5	▲ 28.5
従業員	柏崎	33.3	23.5	23.5	20.0	18.8	18.8	12.5
	全国							8.6
資金借入難易感	柏崎	16.7	17.6	17.6	26.7	18.8	25.0	18.8



業況DIは▲6.3となり、6.2ポイント改善した。売上DIは横ばいだったが、採算DIはマイナス幅が縮小してゼロとなり、資金繰りDIは上昇してプラス値となった。

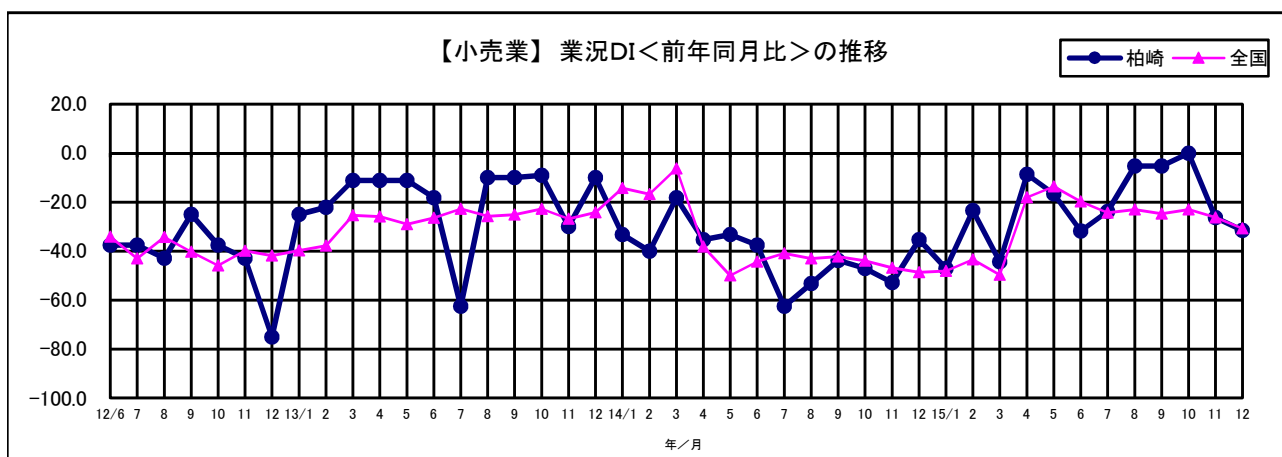
先行き見通しについては、業況・売上DIはマイナス幅が大きく拡大、採算DIはゼロから大きく下降、資金繰りDIは横ばいとなっている。

## 【移動平均分析(卸売業)】



## 【小売業】

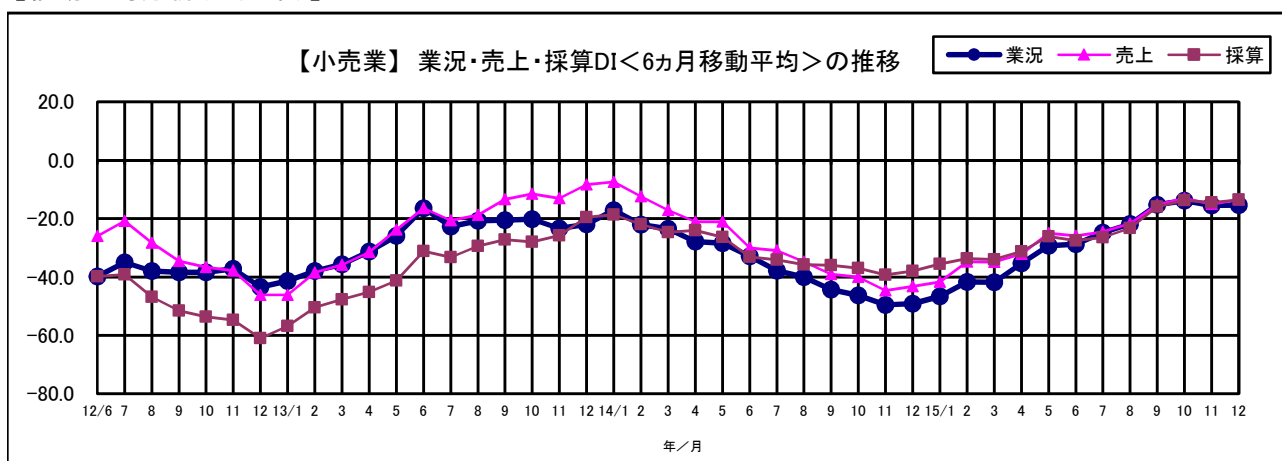
項目		15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	先行き見通し 1月～3月
業況	柏崎	▲ 23.8	▲ 5.3	▲ 5.3	0.0	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 47.4
	全国	▲ 24.4	▲ 23.0	▲ 24.8	▲ 23.1	▲ 26.3	▲ 30.8	▲ 27.4
売上	柏崎	▲ 33.3	5.3	▲ 5.3	0.0	▲ 15.8	▲ 31.6	▲ 42.1
	全国	▲ 16.4	▲ 9.7	▲ 19.2	▲ 7.0	▲ 19.6	▲ 27.4	▲ 28.4
採算	柏崎	▲ 28.6	▲ 10.5	5.3	0.0	▲ 21.1	▲ 26.3	▲ 36.8
	全国	▲ 22.0	▲ 21.3	▲ 23.6	▲ 19.5	▲ 22.5	▲ 26.3	▲ 23.3
資金繰り	柏崎	0.0	▲ 15.8	▲ 5.3	0.0	▲ 21.1	▲ 15.8	▲ 21.1
	全国	▲ 19.3	▲ 17.4	▲ 16.8	▲ 18.8	▲ 15.4	▲ 17.5	▲ 19.1
仕入単価	柏崎	▲ 23.8	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 15.8	▲ 42.1	▲ 36.8
	全国	▲ 46.1	▲ 43.3	▲ 43.5	▲ 44.3	▲ 39.6	▲ 37.6	▲ 33.2
従業員	柏崎	0.0	5.3	15.8	10.5	0.0	15.8	15.8
	全国							17.3
資金借入難易感	柏崎	4.8	0.0	5.3	▲ 10.5	0.0	5.3	▲ 5.3



業況DIは▲31.6となり、5.3ポイント悪化した。売上・採算・仕入単価DIもマイナス幅が拡大したが、資金繰りDIはマイナス幅が縮小した。

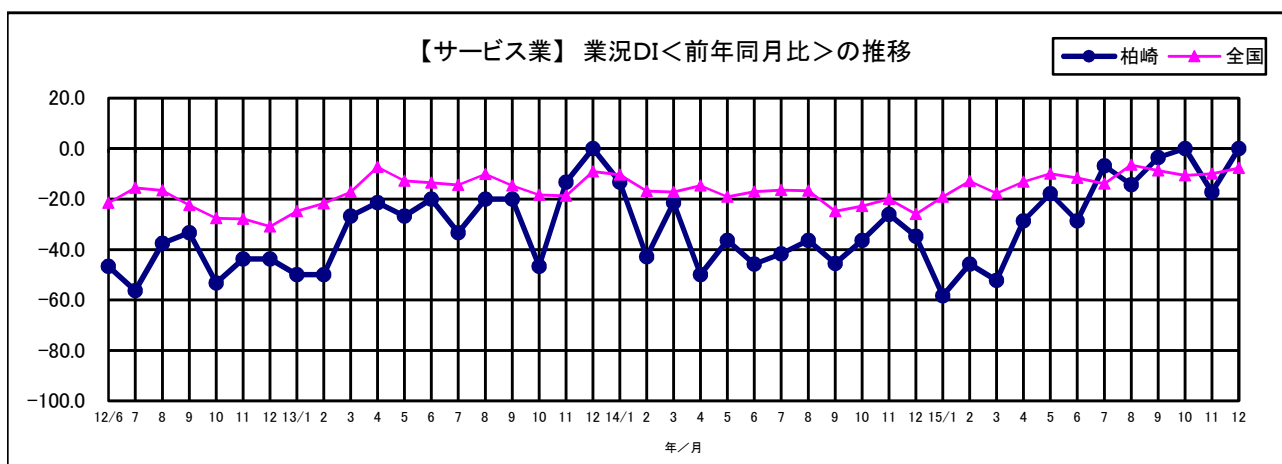
先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰りDIはマイナス幅が拡大しており、厳しい様子が感じられる。

## 【移動平均分析(小売業)】



## 【サービス業】

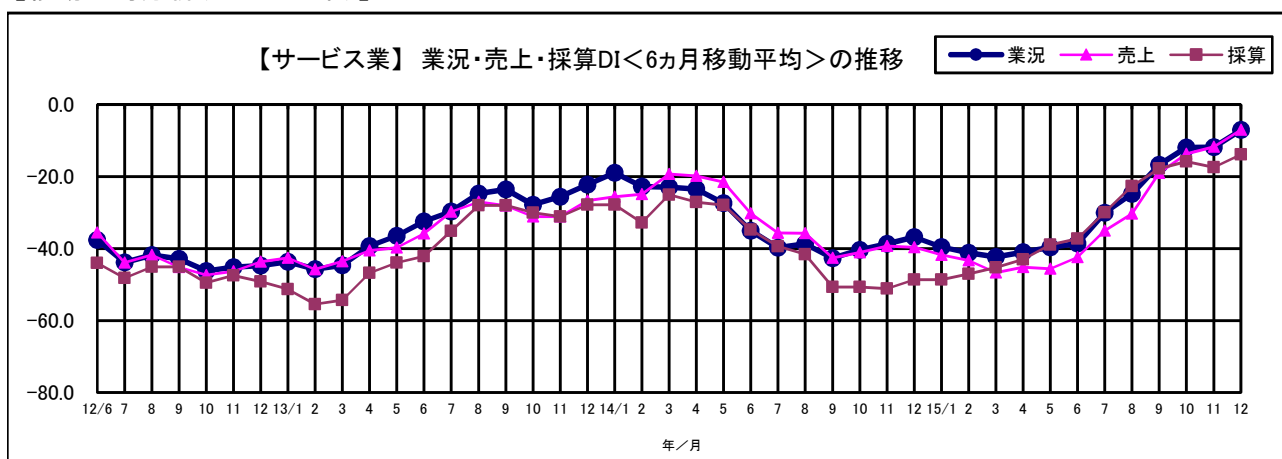
項目		15年7月	15年8月	15年9月	15年10月	15年11月	15年12月	先行き見通し 1月～3月
業況	柏崎	▲ 6.9	▲ 14.3	▲ 3.6	0.0	▲ 17.2	0.0	▲ 24.1
	全国	▲ 13.9	▲ 6.5	▲ 8.7	▲ 10.7	▲ 10.0	▲ 7.7	▲ 12.2
売上	柏崎	▲ 13.8	▲ 17.9	7.1	0.0	▲ 17.2	0.0	▲ 27.6
	全国	▲ 4.6	3.1	▲ 2.9	▲ 0.3	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 8.7
採算	柏崎	▲ 10.3	▲ 10.7	▲ 14.3	▲ 20.0	▲ 20.7	▲ 6.9	▲ 24.1
	全国	▲ 9.9	▲ 8.8	▲ 14.8	▲ 9.3	▲ 12.3	▲ 12.5	▲ 15.6
資金繰り	柏崎	0.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 10.0	▲ 13.8	▲ 13.8	▲ 17.2
	全国	▲ 9.1	▲ 9.7	▲ 10.8	▲ 10.6	▲ 8.6	▲ 11.0	▲ 14.2
仕入単価	柏崎	▲ 37.9	▲ 21.4	▲ 39.3	▲ 26.7	▲ 27.6	▲ 31.0	▲ 27.6
	全国	▲ 45.4	▲ 36.7	▲ 37.0	▲ 35.9	▲ 32.7	▲ 33.8	▲ 24.8
従業員	柏崎	31.0	32.1	35.7	26.7	31.0	20.7	24.1
	全国							24.1
資金借入難易感	柏崎	3.4	▲ 3.6	3.6	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 10.3	▲ 10.3



業況・売上DIともに前月から17.2ポイント改善してゼロとなった。採算DIはマイナス幅が縮小、資金繰りDIは横ばい、仕入単価DIはマイナス幅が若干拡大した。

先行き見通しについては、業況・売上DIはゼロからマイナス値に大きく下降、採算・資金繰りDIはマイナス幅が拡大している。

## 【移動平均分析(サービス業)】



## ◆12月のトピックス(自社の動向、経営上の課題など)

### <建設業>

・原材料が輸入ものであり、ドルや円の相場に左右される。(職別工事業)

### <製造業>

- ・客先の内製化や転注で受注が減る中、仕事をかき集めている状況である。(機械・金属製造業)
- ・12月はその前月より悪化すると思われたが、年末の駆け込み発注等もあり短納期対応に追われている。(機械・金属製造業)
- ・師走の慌ただしさは全く無く、通常の月よりも動きが鈍かった。年度末に向けた需要に期待したいが、欠員補充が早めに行えるかどうか不安である。先行きは不透明である。(一般製造業)

### <卸売業>

・時化続きだった前年と違い、今年は出漁回数も多く、地浜の水揚げは大幅に増加しました。(食料品卸売業)

### <小売業>

・例年だと12月は繁忙期であるが、数値(売上)的にはさほど変わらなかった。しかし、昨対利益率は約5%上がり、売上は減少したが利益は上がった。人間的なものとして退職者が数名いたため、人手不足のような感じもした。(一般小売業)

### <サービス業>

- ・地元の忘年会等は少なかった。年末年始の県外からの宿泊客は20%強の伸びである。(観光サービス業)
- ・忘年会の需要は12月前半に集中して後半はあまり伸びなかった。平日の宿泊料金が半額になる「うまさぎっしり新潟の旅」キャンペーンも利用者が12月は殆どいなかった。(観光サービス業)
- ・忘年会の需要も近年では殆ど無くなり、ピーク時の1/20以下にまで落ち込んだ。今後はこれ以上の減少はないものと思われる。仕出しでは年末恒例のおせち料理は昨年比で2割減少した。これまでのお客様の減少に加え、大型スーパー、コンビニ、通販等の選択肢が広がり、生き残りをかけた戦略が必要になってくると考える。(一般サービス業)
- ・売上は前年比110%、入館者103.3%であった。宴会が前年より23組、人数も214人増加したのが大きな要因であった。全体に人員不足の感は否めなかった。(一般サービス業)

## ◆参考データ

### 【業況】業態別の回答割合<前年同月比>および<向こう3カ月の先行き見通し>

